

会津地域のトンポに緊急のお願い！

3月18日(金)午前11時より午後2時まで支部事務所で支援物資を受け付けます

受け付けるのは寝具(毛布、シーツ含む)、日用品、食料品、カセットコンロ、ボンベなど(古着は受け付けません) 寄付して下さる方は上記の時間に支部へ持参してください。よろしくお願ひします。

東北地方太平洋沖地震後のウリトンネ

11日に起きた地震の後、ウリ福島県のトンポたちはライフラインの寸断のみならず、原子力発電所の火災、爆発による放射能の拡散で目に見えない不安な日々を送ることになりました。

先日お知らせしたとおり、浜通り地域の同胞は基本的に安否の確認ができ、住居の不安がある人、原発の避難指定地域に住んでいる人で希望する人はハッキョに来て避難生活を送っています。(その他の人は他地域の親戚、知人の所に向かった様子です)

17日現在避難している人は21名で、全員が協力し合って生活をしています。特に飲食店経営者のトンポ達は限られた食材で工夫をしながら食事の係をかってでているそうです。

ハッキョのソンセンニン達は、ハッキョが臨時休校になったので自宅待機するようにとの指示があつたにも関わらず、全員が残って避難所スタッフとして働いてくれています。

しかし今後避難生活がいつまで続くのかは見通しが立っていません。生活用品などの物資の支援を引き続きお願ひします。

全国各地のトンポ達に感謝！

・総聯中央では早速対策委員会を興して被災地支援を全国の総聯組織に呼び掛けています。

・17日(木)午前1時30分チョチョンと青商会から支援物資

東京からトラックに物資を運んできたトンムたちは、遠距離を運転してきたにもかかわらずコーヒー1杯飲んだだけで次の届け先の仙台に向かいました。

とどいた物資は米、ラーメン、レトルト食品などの食料品、飲料水、ウェットティッシュなどの日用品。全国のチョチョントンムたち！青商会トンムたち！本当にコマプスンニダ！

・ニョメン中央より地震の被害にあつた福島、東北、茨城の各学校に慰問金が届けられました。

お願ひします！

承知の通りガソリンが手に入らず身動きがとれないでいます。

どなたでも結構です。ガソリン入手に関する情報を提供してください！